

# 第1部 重点課題と取組の方向性

## I. 府中市における子どもを取り巻く状況

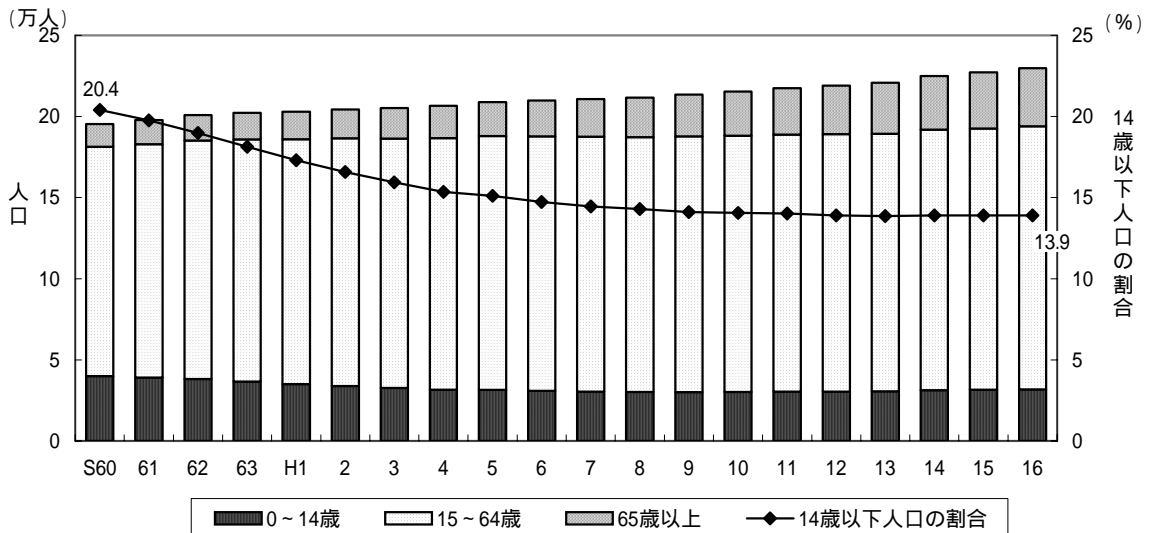
### 1. 府中市における少子化の状況

府中市の人口は、増加傾向にあります(図表1)。都心から30分圏内である地理的条件の良さから、近年多くのマンションが建設されており、そのため流入人口が流出人口を上回っています。

全国的には少子化が止まらないことが大きな問題となっていますが、府中市においては児童人口が増加し、合計特殊出生率も東京都全体に比べて格段に高く、かつ、平成11年以降は微増傾向にあります(図表2及び図表3)。「少子化」の現象はそのままには当てはまらないといえます。

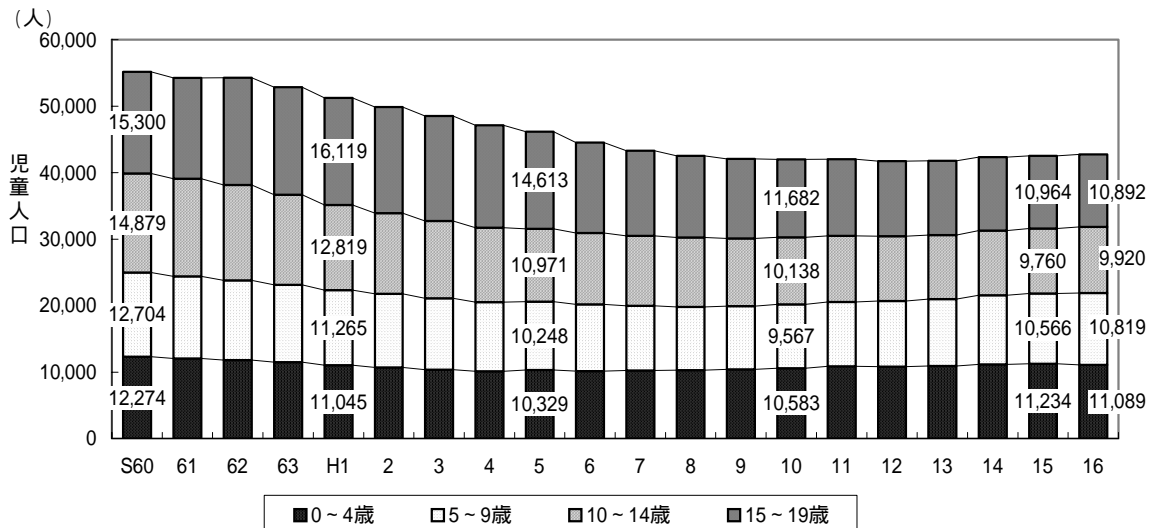
児童人口が増加している背景には、生活のしやすさを好んで若いファミリー世帯が多く流入していることがあると考えられます。

図表1 人口の推移



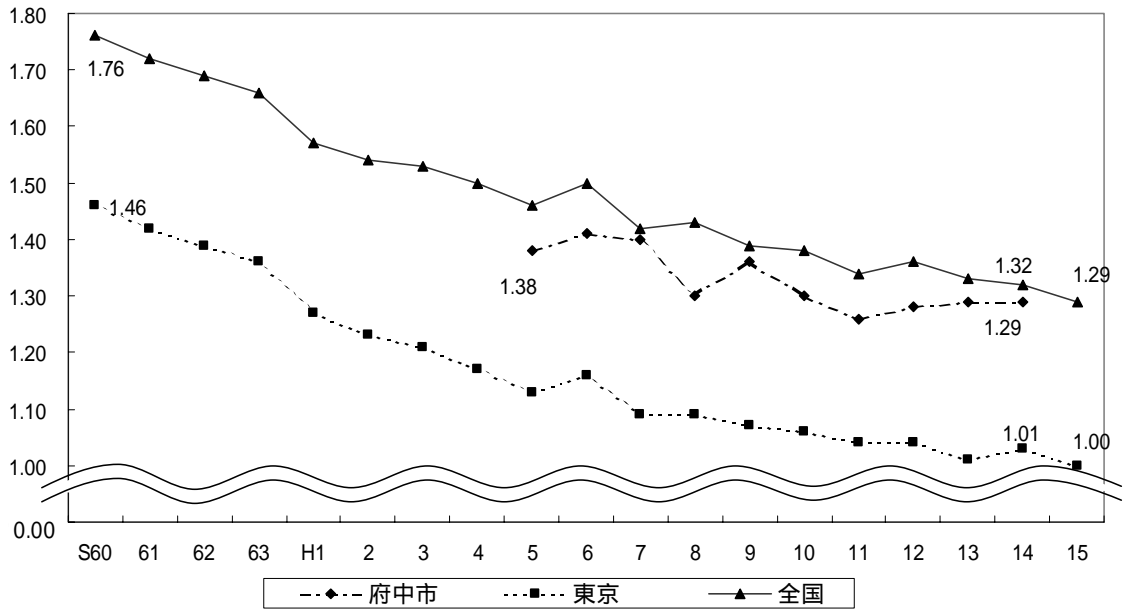
注. 各年1月1日現在、住民基本台帳人口(外国人登録人口は除く。) 資料:「府中市統計書」

図表2 児童人口の推移



注. 各年1月1日現在、住民基本台帳人口(外国人登録人口は除く。) 資料:「府中市統計書」

図表3 合計特殊出生率



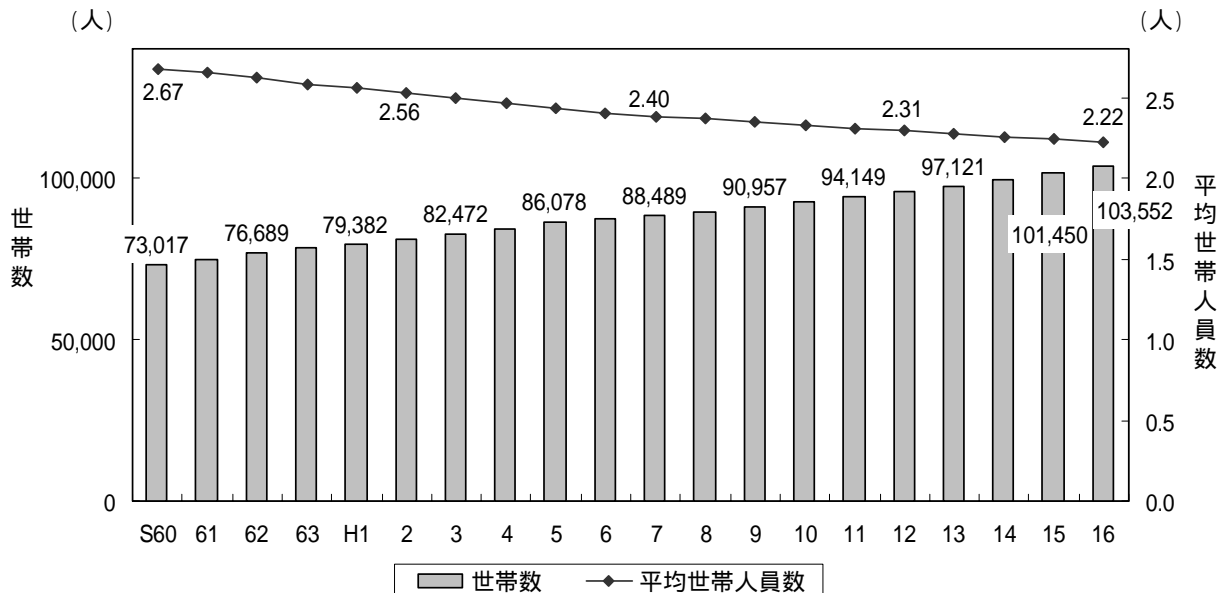
資料: 衛生統計資料「人口動態統計年報」(確定)平成 14 年

## 2. 家族規模の縮小と核家族化の進展

府中市の世帯数も、年々増加傾向にあります。その一方で、一世帯当たりの人員数は年々減少しています(図表4及び図表5)。

世帯類型をみると、「両親と子どもと祖父母」世帯のような「三世帯同居世帯」の割合が低下する一方で、「両親と子ども」の世帯、及び「片親と子ども」の世帯(=「ひとり親世帯」といった「核家族世帯」)の割合が増えています(図表6)。「ひとり親世帯」が増えている背景には、離婚件数の増加があるといえます(図表7)。

図表4 世帯数と平均世帯人員数



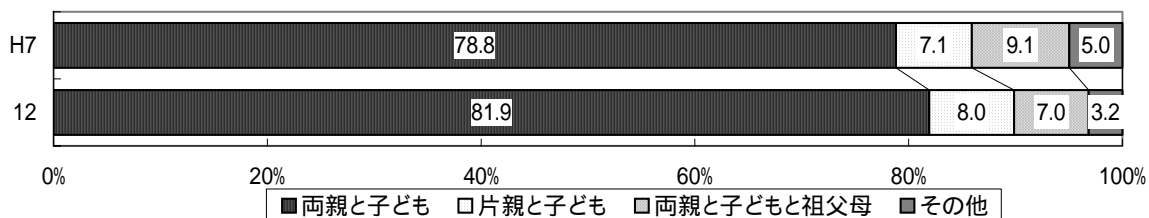
資料: 「府中市統計書」

図表5 平均一般世帯人員数

	全国	東京都
S60	3.14	2.60
H2	2.99	2.47
H7	2.82	2.34
H12	2.67	2.21

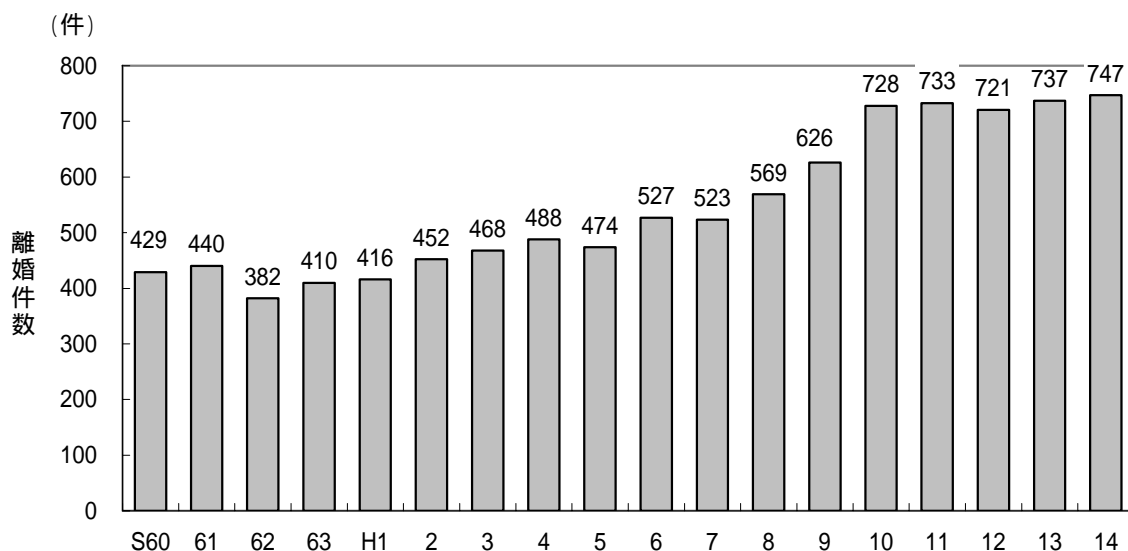
資料: 総務省「国勢調査」

図表6 世帯類型



資料:総務省「国勢調査」

図表7 離婚の状況

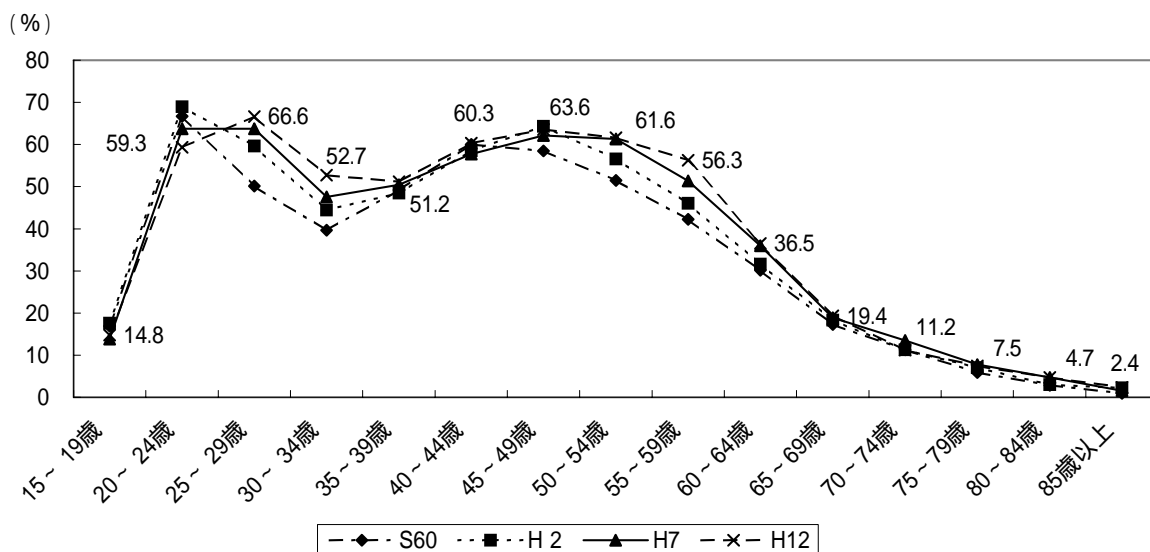


資料:厚生労働省「人口動態統計」

### 3. 女性就業の状況

府中市における女性の就業者数は、近年、増加傾向にあり、全就業者の4割弱を占めるようになってきました。しかし子育て期にある30歳代の女性の就業率は依然として5割を若干上回る程度にとどまっており、多くの女性が家庭で子どもの面倒をみていることが予想されます(図表8)。

図表8 府中市における年代別女性就業率の推移



資料:総務庁「国勢調査」